

令和 1 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業
番号

23

事業区分	一般ソフト事業	事務事業評価の履歴					有
事務事業名	敬老事業						
予算科目	3 款 1 項 2 目						
予算事業名	敬老事業費						
総合計画での位置づけ	高齢者が活躍するまちをつくる						
担当課	福祉課		担当課長		稲永 みき		
事業担当者	村上 蓮		一次評価者		阿部 哲也		
事業の性格	自治事務						
法令根拠等	老人福祉法第5条						
事業の対象	町内の75歳以上の高齢者						
事業の目的	多年にわたり社会に尽くしてきた高齢者を敬愛し長寿を祝うための事業を実施する団体に対して補助をすることで、地域で高齢者を敬う機運を醸成し、地域住民の連携を深める。						
実施期間	開始年度	平成 27 年度から					
	終了年度	令和 年度まで					
事業の内容	敬老事業を実施する行政区に対して補助金を交付するとともに、町も88歳・100歳以上の高齢者に記念品を贈呈し、町と行政区が共に高齢者を敬う機運を地域で高めていく。						
目的達成の指標	敬老事業を実施した行政区数						
	区分年度	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3年度	
	目標	行政区	8	8	8	8	
	実績	行政区	8	8			
指標設定の考え方	敬老事業を実施する団体(行政区)の奨励をできたかを指標とするため						
事業遂行時懸案事項等	高齢者の増加に伴い、地域の公民館や集会場に入りきれなくなる可能性がある。						
事業実施時懸案事項対応等	地域の高齢者の状況を把握し、地区の関係者と連携し、敬老事業が円滑にできるように支援していく。						

PLAN(計画)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 451 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項目	30 年度予算	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算
事務量	① 人工数	0.16	0.10	0.05
	② 人件費単価	7,350	7,555	7,137
	③ 補助事業人件費			
	人件費(①×②-③)	1,176	755	356
事業費	直接事業費	3,263	3,288	3,400
	人件費	1,176	755	356
	合計	4,439	4,043	3,756
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	4,439	4,043	3,756
合計	4,439	4,043	3,756	3,756

事業費計画

(千円)

区分/年度	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
目標	3,263	3,288	3,400	3,400	
実績	3,262	3,262			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度
行政区への説明回数	回	2	2	2	
		3	1		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 496 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項目	30 年度決算	1 年度予算	1 年度決算	
事務量	① 人工数	0.16	0.10	0.15
	② 人件費単価	7,187	7,555	7,891
	③ 補助事業人件費		0	
	人件費(①×②-③)	1,149	755	1,183
事業費	直接事業費	3,262	3,287	3,262
	人件費	1,149	755	1,183
	合計	4,411	4,042	4,445
財源内訳	国庫支出金		0	
	県支出金		0	
	地方債		0	
	その他		0	
	一般財源	4,411	4,042	4,445
合計	4,411	4,042	4,445	

実施備忘録

CHECK(評価)

自己評価	評価者	村上 蓮
------	-----	------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		C
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input checked="" type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

敬老事業を行うことで、高齢者を大切に、敬う地域性や道徳推進にもつながっていると考える。参加した高齢者からも、地域の人たちに祝ってもらい感謝されており、参加率も町で一同開催していた頃より高くなっている。

地域によって実施方法は違うが、対象者全員に案内をして参加者を募っており、地域の役員やボランティアや子供たちの協力を得て実施されている。

補助金は、地域毎の定額と75歳以上の人数によって算出しており、公平性・透明性を維持している。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

高齢者の増加により、対象者が各公民館に入らなくなっている。令和元年度の参加率も40%を超えており、行政区での開催が地域に根付いている。今後も各区長と対象者年齢の検討や方法等についても一緒に検討していきたい。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

一次評価	評価者	阿部 哲也
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？		評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。		4	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。		3	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。		3	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。		4	
2. 町が実施する必要があるか？			
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となること法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。			
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。		3	B
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。		4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。		3	
3. 実施内容は適切か？			
①有効性			
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。		4	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。		4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。		4	
②効率性			
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。		4	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。		3	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。		3	
③公平性・透明性			
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)		4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。		3	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。		3	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input checked="" type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了

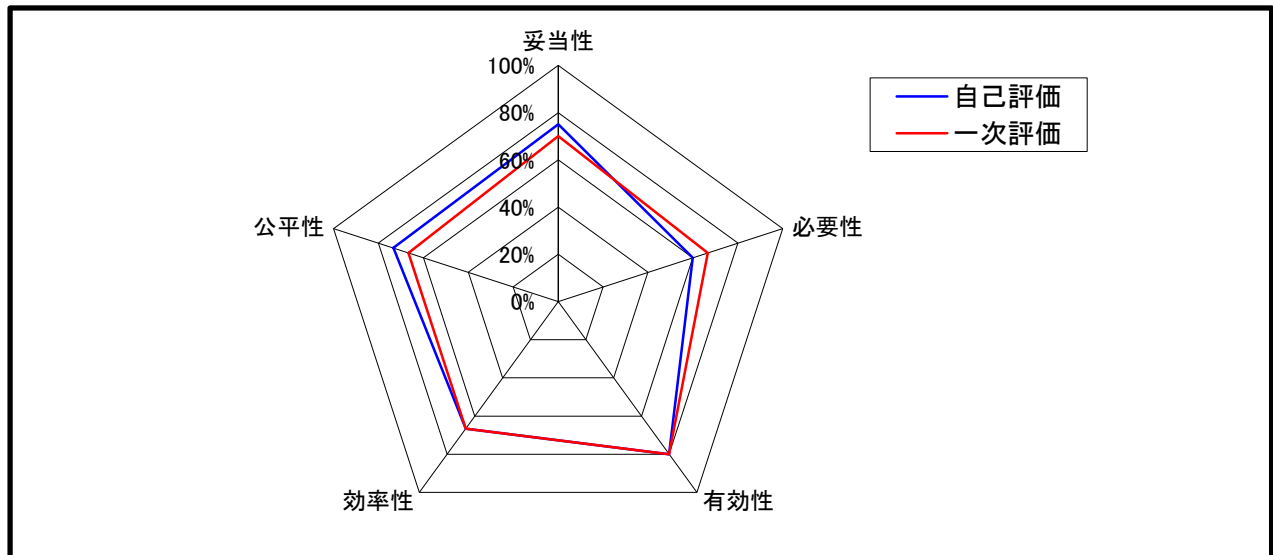


見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

各行政区で行われる敬老会について、地域によって実施方法や時期等が異なるが、参加率も高く、参加した高齢者の評価も高い様子である。
補助金については、地域毎の定額と75歳以上の人数によって算出しており、各行政区で工夫して敬老会が行われている。
高齢者の数が増えている為、今後参加数の増により会場が使用できなくなる行政区も出てくる可能性があり、対象年齢の検討等を行う必要がある。

自己評価・一次評価の傾向



ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

二次評価	評価者	稲永 みき
------	-----	-------

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

本事業は各行政区により内容を工夫し行われている。今後も事業が継続できるよう各行政区と協議をしながら実施していく必要がある。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり直し、
月 日
までに事務局へ提出すること。



- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会
で評価する。
月 日
開催予定



- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了
 外部評価へ

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

外部評価委員の意見

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

経営者会議の評価

令和 3 年度予算要求事項(今後の取り組み)